

授業イメージをつくりましょう

	小学校
教科・領域等	算数 図形領域
授業タイトル・単元名等	円周と円の面積「半径10cmの円の面積について調べよう」
対象学年	5年
実施場所	パソコン教室
ICT活用授業の内容	<p>授業のねらい</p> <p>半径10cmのおよその円の面積を求めることができる。</p> <p>授業の流れ</p> <p>(1) 円のおよその面積を考える。</p> <p>半径10cmの円に内接する正方形と外接する正方形をかかせ(→コンテンツを利用してどのようなものか見せる。)、円の面積の見当をつけさせる。その後半径を1辺とする正方形の2倍と4倍の間にあることを論理的に説明する。</p> <p>(2) 実測して、円のおよその面積を求める。</p> <p>① 半径10cmの円の1/4の方眼を数える。</p> <p>(i) 1辺が1cmの正方形(黄緑色=1cm²)が何個あるか数える。 →児童が数え終わった後、コンテンツを使って1cm²の方眼をクリックして69個数えながら色を変える。児童の解答が正解かどうか確認させる。</p> <p>(ii) 円周の通っている方眼の個数を調べおよその面積を求める。方眼2つで1cm²であることを確認する。→コンテンツを利用して児童が数え終わった後、半端な部分を2つ選ぶと数字が1増えるようになっているコンテンツを使って8.5cm²であることを児童に確認させる。</p> <p>(iii) 1/4の円の大きさから円全体の面積を求める。</p> <p>(3) 半径(10cm)を1辺とする正方形の何倍の大きさになっているか考える。約3、1倍で予想の範囲内であることを押さえる。</p> <p>ICT活用のねらいと授業での位置づけ</p> <p>5年算数(啓林館)下P67・イの図をフラッシュコンテンツで見せ、考えることを焦点化させる。そして、考えたことが正しいかどうか確認するのに、コンテンツを利用する。特に、円周の通っている方眼の数を調べ確認するのはうってつけである。</p>
活用するICT	パソコン プロジェクター インターネットよりダウンロードした円の面積の求め方のコンテンツ